

13区が総合優勝!

ふるさとオリンピック'06

ふるさとオリンピック'06は12月、壮年ソフトバレーボール競技とバスケットボール競技の2種目が行われました。第21回毛越寺杯争奪壮年ソフトバレーボール競技は12月3日、長島小学校体育館を会場に、15行政区約200人の町民が参加して行われました。

会場に響き渡り、とてもしぎやかな大会となりました。トーナメント制で争われた中、決勝まで勝ち進んだのは上位常連区である11区と12区。強豪同士によるレベルの高い争いが展開されましたが、絶妙なチームワークを見せた12区が、セットカウント20で見事2連覇を果たしました。

12月に行われた2競技で、オリンピック年間競技は全日程を終えました。年間総合成績は、僅差での首位争いが最後まで続くという、目の離せない展開でした。



壮年ソフトバレーで優勝した12区の皆さん

だが、13区が2位の11区の猛追をわずか10点差で逃げ切り、見事3連覇を果たしました。総合成績表彰は2月25日の「生涯学習町民の集い」で行われます。各大会の結果は次の通りです。

◎ふるさとオリンピック'06総合成績

▷優勝=13区(総得点555点)

参加種目...10種目
優勝3種目(壮年ソフトボール、ソフトテニス、バドミントン)
準優勝1種目(町民駅伝)
第3位1種目(壮年ソフトバレー)

▷準優勝=11区(総得点545点)

参加種目...全種目
優勝1種目(バスケットボール)
準優勝3種目(壮年ソフトボール、親子ピンポン、壮年ソフトバレー)
第3位1種目(町民駅伝)

▷第3位=15区(総得点530点)

参加種目...8種目
優勝2種目(グラウンドゴルフ、町民駅伝)
準優勝2種目(町民野球、バスケットボール)
第3位2種目(ゲートボール、ソフトテニス)

順位	行政区	点数	順位	行政区	点数
4位	9区	400点	8位	2区	275点
5位	7区	335点	9位	14区	235点
6位	12区	325点	10位	8区	230点
7位	16区	280点	上位10行政区		

◎壮年ソフトバレーボール競技
【準決勝】
11区 2
12区 2
【決勝】
12区 0
11区 9
数字はセットカウント
【成績】
優勝=12区 準優勝=11区 第3位=9区、13区
◎バスケットボール競技
優勝=11区 準優勝=15区 第3位=21区

SSFスポーツエイド募集

笹川スポーツ財団(SSF)では、青少年を中心とするスポーツ団体への支援事業「SSFスポーツエイド」で被助成団体を募集しています。主にスポーツ少年団や子ども会を対象とし、スポーツキャンプや講習会などの事業費を支援します。詳しくは財団ホームページをご覧ください。笹川スポーツ財団ホームページアドレス <http://www.ssf.or.jp>

マナーを守って体育施設を使おう

町教育委員会では現在、体育施設の利用に当たっては、町民の方々へ開放用のかぎを貸し出す形で開放を行っています。しかし最近、施設使用後の戸締まりや消灯がされていないなどの事例が見受けられます。体育施設を利用するときは、戸締まり・消灯をしっかりと確認すること、ごみは必ず持ち帰ること、使用後のかぎは直ちに返却することの3点の徹底をお願いします。

平泉小学校

魅力たっぷり夢いっぱい、さらに輝く子どもたちに、明けましておめでとうございます。昨年は、地域から日時計の恵贈・登下校の見守り支援・授業等へのボランティア・朝の交通指導・スポ少指導など、PTAから陸上ユニフォーム購入のための資源回収・日時計の周辺整備・奉仕作業などたくさんのご協力、ご支援を頂きました。

また、2学期には進んであいつする子どもが増えたという声がたくさん届けられました。さらに、12月の家庭生活の実態調査で、昨年同期と比べて食後の歯みがき・手洗い・勉強時間が向上しているという結果が生まれました。



調査研究発表会の模様

このように、児童は勉強をはじめ諸活動等に明るく元気にチャレンジして力を伸ばすことができました。今年も、教職員は「チーム・礼節・チャレンジ」を大事にして、さらに輝く児童を大きくむために努力します。よろしくお願いいたします。

平泉中学校

を行っています。

11日(木)が3学期の始業式です。12日(金)5教科の復習テストが行われます。14日(日)には大船渡で県南地区中学校対抗駅伝競走大会が開催されます。17日(水)からは私立高校の推薦入試や一般入試も予定されています。今年も受験の季節の到来です。

長島小学校



自由参観日
性教育の授業を公開

本年度2回目の自由参観日が、11月13日から3日間行われました。今回は、1回目の自由参観日に実施した1年生を除くすべての学年で性教育の時間を設定し、おうちの方に

子どもたちの発達段階を踏まえた指導の一端を見ていただきました。本校では、性教育の重点を、生命尊重・自尊自愛の心をはぐくむ、自己決定力・自己実現に向けての意欲を育てる、人格の尊重・思いやりの心をはぐくむとし、授業や日常の学校生活全般を通して、科学的知識だけでなく、子どもたちが生命の大切さを理解し、人間の尊重・男女平等などを基底とした正しい性観を持つて、望ましい行動が取れるようにしたいと考えております。性教育は、最終的には命の教育だと思えます。子どもたち一人ひとりが、かけがえのない存在です。自分を大切に、他人への思いやりの心と異質なものの寛容な心を持つて、みんなと共に生きるこの素晴らしい機会を身をもって教えるべく、死の連鎖の歯止めにつな

授業参観日記「いじめ」を考える
さる12月2日に今年最後の授業参観を行いました。「いじめ」の問題がクローズアップされていることから、1、2年生で道徳や学級指導の中で「いじめ」を考える授業を行い、保護者や民生委員の皆さまに見ていただきました。生徒アンケートも学年ごとに集計をして、資料として使っています。



いじめについて考えた授業参観